

「環境マネジメントシステム」活動報告書  
平成21年度

## 環境目的・目標

平成14年3月に策定した「亀岡市環境基本計画」では、望ましい環境像の実現のために4項目の基本目標、そして基本目標を達成するための施策の内容を設定しています。平成19年2月には「亀岡市環境基本計画」をより計画的・具体的に推進していくために「環境基本計画実行計画」を策定しました。

また、平成18年7月に策定した「亀岡市地球温暖化対策実行計画」では、平成16年度に比べ平成22年度までに、市の事務・事業における温室効果ガスの総排出量を3.5%削減する目標を設定しました。

環境マネジメントシステムでは、2つの「実行計画」の実施状況を管理し、計画的な執行を推進しています。

### ●望ましい環境像・基本目標

瑞々しく健康な大地と清々しい大気、人も自然もいいあんばい

I 緑豊かな自然と健全な大地を守る  
「郷づくり」

II 歴史・文化を活かし自然を感じる  
快適な都市環境を創造する  
「街づくり」

III 環境を守り人にやさしい社会を創出する  
「ルールづくり」

IV 自ら考え行動する「人づくり」

## ●施策の内容

### I 緑豊かな自然と健全な大地を守る 「郷づくり」

- 1 水質の保全
- 2 水循環の保全
- 3 ふれあいの場の確保
- 4 流域自治体との協働
- 5 山の緑の保全
- 6 市民参加の森づくり
- 7 森林資源の活用
- 8 大気質の保全
- 9 自動車からの排出ガスの低減
- 10 大気の浄化
- 11 悪臭の防止
- 12 土壌環境の保全
- 13 生態系の保全
- 14 生物環境の把握と理解
- 15 新しい農業の展開
- 16 農地の保全
- 17 街と郷との交流推進

### II 歴史・文化を活かし自然を感じる快適な都市環境を創造する 「街づくり」

- 1 景観の保全・向上
- 2 景観を守る仕組みの確立
- 3 緑の創出と保全
- 4 水辺空間の再生
- 5 公共施設の活用
- 6 交通による環境負荷の低減
- 7 公共交通の充実
- 8 下水道等の整備
- 9 騒音、振動の防止
- 10 街の美化

### III 環境を守り人にやさしい社会を創出する 「ルールづくり」

- 1 ごみ減量化の推進
- 2 リユース・リサイクルの推進
- 3 グリーン購入等の推進
- 4 省エネルギーの推進
- 5 新エネルギーの利用促進
- 6 推進体制の構築
- 7 行政内の体制の充実
- 8 市民、事業者参加の仕組みづくり
- 9 監視、防止体制の強化
- 10 市民・事業者の環境管理意識の高揚
- 11 情報化・情報公開の推進
- 12 環境復元思想の導入

### IV 自ら考え行動する「人づくり」

- 1 人材の育成
- 2 環境教育の推進
- 3 各団体、施設との連携
- 4 団体の育成
- 5 情報の活用
- 6 活動拠点の整備
- 7 国際協力・交流の推進
- 8 地球環境問題対策の推進
- 9 地域交流の推進

## 実施計画（環境実行計画）の実施状況

### 「緑豊かな自然と健全な大地を守る「郷づくり」

目 標	平成21年度の主な実施状況
1 水質の保全	合併処理浄化槽設置整備事業費補助金の交付 年間14件 河川水質検査の実施(35定点) 年2回検査:26定点 年6回検査:9定点
2 水循環の保全	保安林間伐・除伐・下刈を実施(下刈面積9.23ha) 「水漏れチェック」を広報紙等で啓発、水の有効利用に努めた
3 ふれあいの場の確保	「水鳥のみち」、「和らぎの道」の路面清掃、雑草除去、施設の日常管理を実施
4 流域自治体との協働	京都府や関係団体による研修会に参加し、河川環境の保全・復元に配慮した復旧工法等を共通認識とした
5 山の緑の保全	森林環境の保全(樹種転換や間伐、害虫防除による人工林の保全)を実施 行政・森林組合による定期的なパトロールの実施 年間監視日数200日
6 市民参加の森づくり	モデルフォレスト事業の実施(新規1箇所 協定締結) 森林ボランティア団体等への支援 イベントにおいて、特産林産に関するコーナーの設置
7 森林資源の活用	カーボンマイナスプロジェクトにより、竹のバイオマスを活用
8 大気質の保全	野焼き監視パトロール時及び通報に基づき指導を実施 年間指導件12件
9 自動車からの排出ガスの低減	職員を対象とした「エコドライブ講習会」を実施(3月、23名受講) 環境フェスタにおいて、電気自動車試乗会を実施(1月、27件)
10 大気の浄化	2009花と緑のフェスティバル開催、各種栽培講習会を実施 (4月18・19日、来場者15,000人)
11 悪臭の防止	家庭ごみの計画的な定期収集を実施、 燃やすゴミ15,573t/埋立てゴミ1,691t/資源ゴミ:1,072t 市民からの通報等による個別指導を実施
12 土壌環境の保全	野焼きに対して、パトロール及び通報に基づき指導を実施 年間指導件数12件 「亀岡市土砂条例」に基づく規制及び指導を継続実施
13 生態系の保全	開発行為への継続指導を実施 環境保全型農業を推進するエコファーマー制度を推進(認定件数140件)
14 生物環境の把握と理解	ホームページに「亀岡の生きものたちのデジタル図鑑」を掲載 保津地域アユモドキ保全協議会を設立
15 新しい農業の展開	有機質肥料施用のため、安心・安全のエコ農業推進事業を活用し、環境やさしい農業を推進 エコファーマーを認定(認定件数140件)
16 農地の保全	国営ほ場整備事業等を推進 中山間地域等直接支払い制度による農地保全・活用(17集落)
17 街と郷との交流推進	かめおか農業塾を開催、 5月から:野菜コース(5回・58口)、6月から:お米コース(3回、17人) 8月から:漬物コース(6回・31人)を実施

## II 歴史・文化を活かし自然を感じる快適な都市環境を創造する「街づくり」

目 標		平成21年度の主な実施状況
1	景観の保全・向上	屋外広告物の規制に関する規則に基づく、看板・標識の新規設置及び更新における認可 年間73件
2	景観を守る仕組みの確立	建築行為協議時における、都市景観形成基本計画及び都市景観形成ガイドプランに基づく建築景観指導の実施 年間34件
3	緑の創出と保全	街路樹及び公園樹の剪定による維持管理作業の実施 JR駅前等花壇の植替えを、自治会、商店会、花と緑の会などの協力を得て実施、植替え花苗数43, 727ポット
4	水辺空間の再生	古世親水公園の清掃を、管理者と利用者により定期的実施 つつじヶ丘小学校ピオトープによる体験学習などの実施
5	公共施設の活用	自然と調和した空間の創出を推進
6	交通による環境負荷の低減	駅前自転車等の駐車場整備による自転車利用の促進、 年間台数 延べ80, 224台
7	公共交通の充実	コミュニティバス、ふるさとバスの運行 年間利用者数 延べ209, 282人 JR山陰本線複線化事業の完了
8	下水道等の整備	公共下水道の整備：曾我部町、蕨田野町、篠町 地域下水道の整備：川東Ⅰ・Ⅱ地区 広報紙「水だより」、ホームページにより水洗化の促進を啓発 年谷浄化センターにて下水道フェスティバル開催 入場者：900人
9	騒音、振動の防止	騒音測定を実施(3月、36箇所) 騒音規制法・振動規制法に基づく特定建設作業実施届 年間：7件 同法・京都府環境を守り育てる条例に基づく特定施設設置届 年間：17件 騒音に対する指導 年間指導件数：4件
10	街の美化	自治会等地域の美化活動への清掃用具の貸付・貸与(年間126団体、延べ25, 218人) 雑草パトロール実施、美化推進重点地域の調査

### III 環境を守り人にやさしい社会を創出する「ルールづくり」

目 標	平成21年度の主な実施状況
1 1 1 1 1 ごみ減量化の推進	<p>亀岡市循環型社会推進審議会の開催                      不燃性粗大ごみの回収 年間49t/ペットボトルの拠点回収 年間回収量136.6t                      給食センターにおける厨芥処理機等を有効利用したごみ減量化の実施                      資源ゴミ集団回収報奨金制度の実施 年間回収量3,397t                      生ごみ処理機器の普及促進 生ごみ処理容器19基 生ごみ処理機19基</p>
2 リユース・リサイクルの推進	<p>桜塚クリーンセンター施設見学会の実施 小学校20回 自治会等7回                      「もったいない塾」開催(延べ参加人数50組)</p>
3 グリーン購入等の推進	<p>ふれ愛エコポイントネットワーク環境行動促進事業等に対し補助金交付                      21年度取扱物品を決定、グリーン製品率102品目中51品目(50.0%)                      グリーン購入フォーラムへの運営協力</p>
4 省エネルギーの推進	<p>20年度温室効果ガス排出量 16年度比6.8%増加                      ライトダウンin亀岡の実施 参加件数41件 CO2削減量91.15kg</p>
5 新エネルギーの利用促進	<p>太陽光発電システム補助制度の創設 21年度設置件数45件、160kw</p>
6 推進体制の構築	<p>小水力発電についての情報収集</p>
7 行政内の体制の充実	<p>独自の環境マネジメントシステムを運用                      文書廃棄業務の実施(7月)廃棄量29.5t                      石油類や試薬等危険物を日常点検・定期点検・年次点検によって適正に管理</p>
8 市民、事業者参加の仕組みづくり	<p>保津川下りの関連流域において清掃活動を実施(6月)</p>
9 監視、防止体制の強化	<p>不法投棄監視パトロール実施 年間実施日数244日                      不法投棄された現場に看板を設置し、啓発に努めた(10箇所新設)                      専任職員1名を配置し、早期撤去を実施</p>
10 市民・事業者の環境管理意識の高揚	<p>亀岡環境の日として環境フェスタを開催(1月)、環境意識の普及啓発実施                      農地・水・環境保全向上対策(営農活動への支援)におけるエコファーマー認定の促進</p>
11 情報化・情報公開の推進	<p>家庭ISO・環境美化条例・地球温暖化等環境情報ホームページ掲載</p>
12 環境復元思想の導入	<p>開発行為に関する事前協議での指導の実施</p>

#### IV 自ら考え行動する「人づくり」

目 標	平成21年度の主な実施状況
1 人材の育成	環境フェスタにおいて、京都地球温暖化防止活動推進員のCOP15での活動紹介 家庭ISOの見直しを実施
2 環境教育の推進	公募型自然体験事業20回、地域・学校連携事業36回、市民参画による運営事業24回 学校ISOとして、小中学校での電力、コピー用紙、可燃ごみ量、水道使用量を測定 環境に関する作文や、絵画等の取組、花壇や学校水田での栽培、地域環境の調査 を実施
3 各団体、施設との連携	児童・地域住民によるクリーンアップ作戦 NPO団体の協力による保津川復活プロジェクトイベントへの協力
4 団体の育成	NPO情報センター活動支援のため、ガレリア施設の無償貸与等の実施 登録団体の参加・交流促進を目的としてガレリアホームページにNPO登録等に関する 情報を掲載
5 情報の活用	「かめおか市民活動推進センター登録団体紹介誌(21年度版)」の発行
6 活動拠点の整備	亀岡市まちづくり協働推進委員会の開催
7 国際協力・交流の推進	来年度、中国蘇州で開催される国際交流30周年記念事業の参加に向けて準備を実施 ワン・デイ・トリップ・インカメオカ実施(10月・56名参加)
8 地球環境問題対策の推進	環境フェスタにおいて、生活協同組合とともにCOP15での活動紹介ブース設置
9 地域交流の推進	自治会等との連携による不法投棄の撤去を実施 保津川遊船の清掃・保全活動における支援の実施